

鎌倉映画茶論【上海陸戦隊】

「カフェサンスーシ」映画鑑賞の集い
名作は何度見ても新たな発見と感動を与えてくれます



毎月第三木曜を～感動の名画・
永遠の名優と共に過ごして下さい

8月17日(木)

16時より無料上映

『上海事変』から八十年
日本の侵略ではなかった!

於：カフェサンスーシ

(鎌倉雪の下3-10-23)

清泉小正門前

要予約 0467-23-7223

～ 作品紹介 ～

1939年(昭和14年) 東宝 熊谷久虎監督 89分

昭和12年7月7日、北京郊外盧溝橋で発生した日中両軍の武力衝突に端を発した第二次上海事変の様相を、海軍の全面協力の下に描いた迫真の映像
日中戦争の原因が中国の挑発によることを記録した貴重な作品

大山中尉殺害事件を契機に、欧米居留民が各国租界へ避難した後の共同租界
十万の兵力で包囲、発砲する中国軍に対し、上海駐留の海軍陸戦隊は四千人
岸中隊長(大日方傳)は、乳飲み子のミルク瓶を取りにいった母親が撃たれ
遂に反撃を命令、激しい銃撃戦や敵の空爆を凌ぎ、陸軍の増援部隊の到着迄
2ヵ月間、租界を守り抜き、蒋介石は初動の甘さを悔やむこととなります
戦闘の最中、租界に取り残された中国娘明珠(原節子)との心の交流も!
原節子18歳、監督の熊谷久虎は原節子の義兄(姉の女優会田光代の夫)

カフェサンスーシ 鎌倉